

## 会 議 録

□全部記録 ■要点記録

<b>1 会議名</b>	第22回 姫路市地域公共交通会議
<b>2 開催日時</b>	令和4年 7月28日(木曜日) 14時30分～15時50分
<b>3 開催場所</b>	姫路市防災センター 3階 第1・2会議室
<b>4 出席者名</b>	出席者 委員 秋山秀則、浅田敦之、岩田稔恵、魚谷観、大塚賢太、加藤公啓、河合利宜、岸本至泰、佐々木康武、正司健一、竹田佳宏、田橋一、難波功、三木康之、三輪徹、山本真也、吉村裕行 以上17名(50音順 敬称略) 事務局(地域公共交通課) 柴田部長、渋川課長、松本課長補佐、山本課長補佐、谷口主任、辻技術主任、有本主事
<b>5 傍聴の可否及び傍聴人数</b>	傍聴可、傍聴人1名
<b>6 議題</b>	「姫路市総合交通計画の評価について」 【報告事項】 ・地域公共交通会議陸運分科会審議事項について ・地域公共交通会議離島航路分科会審議事項について ・令和4年度公共交通事業者への支援について
<b>7 会議の全部内容又は進行記録</b>	詳細については別紙参照

事務局	<p>定刻になりましたので、只今より「第22回姫路市地域公共交通会議」を開催いたします。本会議の開催にあたっては「姫路市地域公共交通会議規則」第6条第2項の規定により、半数以上の出席が必要とされております。</p> <p>本日は17名の皆様に出席をいただいておりますので、本会議が成立していることをご報告させていただきます。</p> <p>また、本会議は「姫路市附属機関等の会議の公開に関する指針」により、公開することとなっておりますので、ご了承いただきますようお願いいたします。</p> <p><b>【配布資料確認】</b></p> <p><b>【都市局長挨拶】</b></p> <p><b>【委員紹介】</b></p> <p><b>【委嘱状及び任命書交付】</b></p>
事務局	<p>続きまして、委員の新たな任期の開始に伴い、会長の選出を行います。姫路市地域公共交通会議規則第5条第2項において、「会長は、委員の互選によって定める」となっております。選任についてご意見を伺いたいと思います。</p>
委員	<p>前回も会長を務めていただいている正司委員にお願いしてはどうか。</p>
委員	<p>異議なし</p>
事務局	<p>それでは、本会の会長には正司委員にご就任いただくことといたします。会長のご挨拶を頂戴したいと存じます。</p>
会長	<p><b>【会長就任の挨拶】</b></p>

事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事の進行につきましては、会長にお任せいたします。よろしくお願いたします。</p>
会長	<p>会議次第に沿って進行したいと思います。</p> <p>本日の審議事項の「姫路市総合交通計画の評価について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p><b>【事務局説明】</b></p> <p>「姫路市総合交通計画の評価について」</p>
会長	<p>委員の皆様、ご意見・ご質問等ありましたらご自由にご発言をお願いします。</p>
会長	<p>私から2点お伺いしたいと思います。</p> <p>1点目は計画の数値目標についてお伺いします。公的資金が投入されている公共交通の収支率について、コロナの影響を勘案しており概ね目標通りであったとのことですが、地域コミュニティによってはこの値より低いところや高いところもあるが、全体の平均値でこの数字という理解でよろしいでしょうか。</p> <p>2点目は要望です。サイクル&amp;バスライドについて、ぜひ来年度以降、設置状況と設置した後の利用状況についても報告いただきたいと思います。現時点でも数値等ありましたら教えてください。</p>
事務局	<p>1点目の公的資金が投入されている公共交通の収支率について、こちらの交通機関はバス・コミバス・シェアサイクル・船舶といった市の補助である公的資金が投入されている公共交通機関、そしてその平均値ということで間違いありません。</p> <p>2点目のサイクル&amp;バスライドの利用状況について、正確な数値はありませんが、現在の設置個所については、毎月複数台ご利用いただいております。</p>
会長	<p>ありがとうございました。他にご質問等ございませんか。</p>

委員	<p>事業者として補足説明と、質問をさせていただきます。</p> <p>補足説明について、公共交通利用者につきまして、コロナ禍で利用が戻っていないことを我々も痛感しております。JRでは、コロナ前の9割程度までしか戻らないのではという想定で事業計画を立てておりますが、社会変容した中でも公共交通を利用いただくことの重要性を引き続きお伝えしながら、事業計画の数値目標に達する取組、連携をすすめさせていただきたいと考えています。</p> <p>また、事業評価1-1について、姫新線を例に列車本数の減便について記載いただいておりますが、山陽本線においても昼間の部分で減便を行っております。昼間の時間帯は学生のテスト期間等、早く帰られる場合があり、その方々への利便性が著しく低下するということを地域の方々からお聞きしております。その点については高校と直接やり取りをさせていただき、増結や、場合によっては臨時便の対応をさせていただいております。</p> <p>事業評価3-6モビリティ・マネジメントの推進について教えてください。企業に対する実施について、公共交通を利用いただく中で、企業の理解というのは大切であるがなかなか難しいと感じています。昨年度の事業評価のなかで、姫路市が何か取り組みをされたものがあれば共有していただきたいと思っております。</p>
事務局	<p>減便に対する増結や臨時列車の対応等は、本市も連携してご協力させていただきたいと思っております。</p> <p>また、モビリティ・マネジメントの推進についてですが、昨年度は神姫バスのご協力をいただき、小学校へのバスの乗り方教室を行いました。今年度も同様に実施する予定です。また、「ひめじの鉄道・バスガイドマップ」を作成し、転入者に配布いたしました。また、地域の団体からの依頼を受け、公共交通全般の現況・課題について6月に市民講座を行っております。8月にも同様の依頼を受け市民講座を行う予定です。</p>
会長	<p>モビリティ・マネジメントに関しては今後も様々な計画を考えていただきたいと思っております。企業を対象として他の地域でされているものとしては、いわゆる企業団地での送迎バスや、既存の公共交通機関との連携など、自家用車から</p>

	<p>公共交通への転換をすすめるなどのモビリティ・マネジメントが行われたりしています。自分たちの職場で同じような取組を行うことも一つではないでしょうか。今回は初年度の報告なので今後に期待したいと思います。あまり動きがないようでしたら我々からも依頼をし、せつかく地域の方、交通事業者に出席いただいているのでこのようなことをしてはどうかとご提案をいただき、この場で議論してもよいかと思います。その際はご協力のほどよろしくお願いします。</p>
会長	<p>他にご意見等ございませんか。他にないようでしたら、本議題について、承認いただけますでしょうか。</p>
委員一同	<p><b>【異議なし】</b></p>
会長	<p>それでは承認とさせていただきます。</p> <p>もし何か気が付いた点等ございましたら事務局へお尋ねいただければと思います。会議の議事としては原案通り承認としたいと思います。</p>
会長	<p>続きまして、報告事項へ移りたいと思います。</p> <p>事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p><b>【事務局説明】</b></p> <p>(1) 地域公共交通会議陸運分科会審議事項について</p>
会長	<p>ありがとうございました。ただいまの報告につきまして、何かご意見・ご質問等はございませんか。</p>
委員	<p>坊勢のコミュニティバスについてお伺いします。今回の変更内容ではありませんが、16時姫路港発の坊勢輝汽船で16時40分に坊勢島の旅客船ターミナルへ帰ってきた場合、ターミナルからサービスセンター前までは戻ってこられますが、残念ながらそれより先のサービスセンター前から炭焼までは戻れないといった状況です。16時姫路港発で坊勢島へ帰った場合でも、なんとか1</p>

事務局	<p>周してもらえないかといった要望を地域住民からいただいております。17時までの運行終了を考えると難しいとは理解していますが、今後検討いただけないでしょうか。</p> <p>このお話については、坊勢の島民の方から以前よりお話をいただいております。しかしながら地元の自治会である坊勢区会に一定の時間の中で運行をいただいているなか、サービスセンター前から炭焼までのルートの運行もお願いするとどうしてもタイムオーバーになり、なかなか難しい状況です。また、午後は利用状況が少ないということもあり、現状ではご期待に添えていません。しかし、家島では土曜日の夏だけ運行するダイヤ等もありますので、季節限定でできるのか、また坊勢輝汽船のダイヤとの兼ね合いなど、地元自治会と協議していきたいと思っております。</p>
委員	<p>ぜひよろしく申し上げます。</p>
会長	<p>もし今後、臨時的に行うということになりましたら陸運分科会で議論したいと思っております。そしてその結果についてはこの場でご報告したいと思っております。</p> <p>他にご意見等ございませんか。</p> <p>ないようですので次の報告事項に移りたいと思っております。</p> <p>事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p><b>【事務局説明】</b></p> <p>(2) 地域公共交通会議離島航路分科会審議事項について</p>
会長	<p>ありがとうございました。ただいまの報告につきまして、何かご意見・ご質問等はございませんか。</p> <p>こちらの報告のほうがかたい状況であるのではないかと思います。コロナ禍における燃料費高騰の影響を大きく受けており、今後も分科会で議論を深めていただく必要があると思っております。</p> <p>それでは、最後の報告事項について事務局より説明をお願いします。</p>

事務局	<p><b>【事務局説明】</b></p> <p>(3) 令和4年度公共交通事業者への支援について</p>
会長	<p>ありがとうございました。ただいまの報告につきまして、何かご意見・ご質問等はございませんか。</p>
委員	<p>燃料高騰については、政府の激変緩和措置でいくらか助かってはいるものの、コロナ前と比べると20円～30円上がってきているという中で、1円燃料単価が上がれば、経費だけで1,200万円の増額となります。コロナの影響を受けて非常に経営悪化しておりますが、こういった支援措置は非常にありがたく思っております。私どもも経費削減、収支改善に努めてまいりますので、今後ともよろしくお願ひします。</p>
会長	<p>ありがとうございます。他にご意見等ございませんか。</p>
会長	<p>事業者への説明会などはもう始まっているのでしょうか。申請書等もう出ていますか。</p>
事務局	<p>説明会はすでに始まっております。申請書は近日中にホームページに掲載します。</p>
会長	<p>国の臨時交付金ではありますが、市が事業を計画され、議会の承認を得たうえで支援されるということだと理解しています。同様に県も同じような枠組みでされているので、それと連携しながら進めていただければと思います。</p>
委員	<p>燃油価格高騰における交通事業者への支援については、姫路市が別で予算を確保されているものであって、総合交通計画の数値目標である市民一人当たりの公共交通への公的資金投入額とは違う枠ということでしょうか。</p>
事務局	<p>こちらの臨時交付金につきまして、数値目標の市民一人当たりの公共交通へ</p>

委員	<p>の公的資金投入額には含まれておりません。総合交通計画の数値目標である市民一人当たりの公共交通への公的資金投入額は運行するために定例的に公共交通事業者へ補助しているものについて算入しているものです。新たに補正予算でいただいた臨時交付金の資金は対象外となっております。</p> <p>分かりました。しかし、対象外ということは理解できるのですが、数値目標として市民一人当たりの公的資金投入額の上限が決められた中で、それとは違う枠があると予算の二重取りといった印象を受けてしまいます。市役所的にはこれで問題ないということでしょうか。</p>
事務局	<p>臨時交付金は国から財源をいただいているものになります。先ほどの数値目標の市民一人当たりの公共交通への公的資金投入額は、従来ある財源から決められている数値であります。議会の承認をいただきながら、このような形でできる限り公共交通を守っていきたいという事務局の思いでさせていただいております。今後もそのようなお声を市民の皆様からあげていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>ありがとうございます。公共交通を利用する側としては嬉しい話です。</p>
会長	<p>例えば、あつてはいけないことですが災害などで急に支援が必要となった時など、臨時的に同じような支援措置がなされる、というようなイメージですね。</p>
会長	<p>他にご意見等ございませんか。</p> <p>ないようですので、事務局からの報告事項は以上になります。</p> <p>委員の皆様、他に何かご意見や情報提供でも結構ですのでどうぞ。</p>
委員	<p>この度は様々ご支援をいただきましてありがとうございます。</p> <p>また、駅周辺整備につきましては鉄道事業者単体では手も足もでないというなかで、姫路市からこのような形で整備していただき感謝しております。飾磨駅について従来は踏切を渡ってお客様にご利用いただいていたのですが、整備により改善していただき安全性も向上したと感じております。今後も地域の皆様と</p>



委員	<p>一体となって、利便性の向上を目指しながら公共交通を守っていききたいと思います。</p> <p>最近の私どもの状況報告をさせていただきたいと思います。在来線の利用者数全体について、6月まではコロナ前の8割を上回っておりましたが、7月に入って7割台となり、少しずつ下がってきています。特に中・長距離移動、新幹線利用が減少傾向にあり、7割に届かない状況になりつつあります。安心してご利用いただくための環境づくりに努めながら、利用者数が極端に落ちないようにしていきたいと思います。</p> <p>また、4月に2000人未満のローカル線の収支状況を開示いたしました。対象区域は姫路市内にはありませんが、姫新線及び播但線が収支状況の開示対象となっており、なかなか私どもだけでは維持していくことが難しい状況であります。姫新線・播但線については兵庫県に主導していただき6月より検討会が始まっており、個別の線区においても維持・利用促進について地域の方々と具体的に対話をさせていただいています。このような状況の中、播但線・姫新線の利用が回復するための施策を一緒に考えていただきたいと思います。また、来年度に向けて各エリアでの状況を今年中に取りまとめ、来年度施策に反映させたいと思います。今後も積極的に参画しながら、公共交通全体を見直す機会だと思って議論をすすめたいと思っています。</p>
委員	<p>姫路市内のタクシーについては、12年ぶりに運賃の値上げ申請を行っております。兵庫県ではすでに他の地域では値上げ申請を行っており、姫路が最後の申請です。昨今の燃料高騰や、最低賃金が12年前と比べて2割5分上昇しているといった状況ですので、ご理解いただきたいと思います。</p>
委員	<p>路線バスの状況につきましては、4月～6月の通勤定期におけるICカードの利用率がコロナ前の2019年度と比べて95%近く、通学定期・回数券においては80%前後、全体では86%くらいまで回復しておりました。しかし、7月後半からはコロナ第7波の影響を受け、現在は全体で82～83%となっております。また、姫路方面から伊丹及び東京へ運行している便について、毎月少しずつ回復はしているものの、まだコロナ前の数値には至っていない状況</p>

委員	<p>です。東京から姫路は1便あたり15人程度であります。姫路から東京へは1便あたり10人程度であり、地方から都会へは特に人流の回復が弱いと感じております。今後の政策としまして、4月に徳用回数券の割引率の見直しを行い、また、10月からは通勤定期の割引率を見直す予定です。姫路市からは様々なご支援をいただき、感謝しております。今後、需要にあわせてバスの本数等を見直し、収支改善を目指し、サイクル&amp;バスライド等利用促進についても姫路市と連携して進めていきたいと思っております。</p> <p>PRをさせていただきます。商工会議所は今年100周年を迎え、8月19、20日にSDGsをテーマとした展示会をアクリエひめじで行いますのでよろしければ皆様ご参加ください。アクリエひめじを利用する上で、駐車場を出たところの交通渋滞が気になります。もう少し出入り口を増やし出入りをスムーズにし、渋滞を緩和できないかと思えます。また歩道について、アクリエひめじに向かって下に下がるような箇所があり、車イスや足の不自由な方については困難な道のように感じます。総合交通計画の鉄道駅周辺整備にあたるのかは分かりませんが、ご配慮いただきたいと思えます。</p>
事務局	<p>先ほどのアクリエひめじの歩道の下に降りる箇所について、ご不便おかけしていますこと重々理解しております。ただ、整備が終わった直後でありますので、今後利用者の目線でどうしたらいいのか考えながら改善したいと思えます。また途中で何もなく、賑わいの観点からも歩こうという意欲が湧かないというお声をいただいております。姫路市としても様々なご意見を踏まえ、今後考えていきたいと思っております。</p>
委員	<p>先ほどの話について併せて意見申し上げます。せっかく素晴らしいアクリエひめじができ、遠方から来られる方も増えるのに、周りに賑わいがいいことを残念に思えます。</p> <p>また、大阪駅のように改札からスムーズにデパートに行ければいいのと思えます。姫路市は建物が繋がっていないのが発展しない原因なのではと感じています。昔と比べれば姫路駅はとても素晴らしいものになりましたが、あと1歩だと思えます。新幹線からアクリエひめじに進める改札をつくり、2階から</p>

会長	<p>外へ出られるようにご検討いただければと思います。資金的にもなかなか実現が難しいことは理解していますが、J Rや国や市が連携し、将来的に実現していただきたいと思います。</p> <p>いつか実現して姫路の街がより便利に、より発展すればよいと思います。</p> <p>他にご意見等ございませんか。</p> <p>たくさんご意見・ご要望等いただきましてありがとうございます。このように議論することがとても大切だと思います。</p> <p>それでは事務局に進行をお返しします。</p>
事務局	<p>委員の皆様におかれましては、熱心にご審議いただきましてありがとうございます。</p> <p>それでは、以上をもちまして第2 2回姫路市地域公共交通会議を終了させていただきます。皆様のご協力によりまして、円滑に会議を進行することができました。</p> <p>本日は、誠にありがとうございました。</p> <p>以上</p>